

国語中学年 おれいの手紙を書こう②

氏名)

めあて

「ありがとう」が伝わる手紙の内容を考えよう。

＜学習のポイント＞

○ 手紙の本文には、**相手**がしてくれたこと、そのときの気持ちを中心に書くと、「ありがとう」が伝わりやすくなります。

Ⅰ 「できごと」と、そのときの「**気持ち**」を思い出そう。

できごと	気持ち
練習でまちがってもやさしくはげましてくれた	「もっとがんばろう」「安心した」
うまくたけるようになってきた	「たいこが楽しい」「おまつりが楽しみ」

2 思い出したもののなかから、「**ありがとう**」を伝えやすいできごとや、自分の成長を伝えやすいできごとをえらぼう。

3 手紙を書くときは、ていねいな言葉とていねいな文字に気を付けよう。

例

すです。
すます。
すさん
す様

文字の形を整うように気を付ける。
文字の大きさがそろうように気を付ける。
文字の中心がそろうように気を付ける。

ありがとうございます。

思い出そう

手紙は、**相手**を大切に思う気持ちで書かれます。
手紙には、**相手**を大切に思う言葉が使われています。